

2023年11月28日 | みずほ銀行欧州資金部

<過去1週間の動き>

(11月21日～11月27日)

USD/TRY: 28.6029～28.9275

TRY/JPY: 5.10～5.19 (参照値)

過去1週間のトルコリラは終値ベースでは引き続き、じりじりと対ドルで続落している。トルコ中央銀行(TCMB)は11月23日の会合で5.00%ポイントの利上げを実施し、政策金利を40.00%に引き上げた。市場予想(2.50%ポイント)の2倍の大幅利上げを受けて、トルコリラは利上げ発表直後こそ対ドルで28.8から28.6まで0.7%反発したが、その後は会合前の水準へと押し戻されている。実質政策金利のマイナスもあり、利上げ後にリラを積極的に買い進める動きは今回もマーケットでは見られなかった。

声明文において、TCMBは「現在の金融引き締め水準はデysinフレ路線を確立するうえで必要な水準にかなり近い」と説明している。さらに、TCMBは先行きの引き締めペースを減速させ、金融引き締めは近い将来、終了することになるだろう、と表明している。12月21日に控える次回金融政策決定会合でTCMBが利上げ幅を2.5%ポイントに縮小したうえで利上げ局面終了を宣言する公算が強まっていよう。

10月分の消費者物価指数(CPI)は前年同月比+61.4%と高水準であり、年末から来年初めにかけて、まだしばらくは加速が予想される(TCMBは2023年10月公表のインフレーションレポートで、2023年末のCPIの伸び率を65.0%と予想)。従って、引き上げ後の名目政策金利40.00%と比較してCPIの伸び率が高い、実質政策金利のマイナスの状況は当面、継続する見込みだ。

<過去1週間に発表された主要経済指標等>

月日	GMT	指標	期間	予想*	実績	前回
11/23	11:00	政策金利発表		37.5%	40%	35%
11/24	08:00	外国人観光客数(前年比)	10月		3.8%	5.7%

(*予想はブルームバーグ社予想中心値)

<向こう1週間の見通し>

(11月28日～12月4日)

USD/TRY: 27.00～29.50

TRY/JPY: 5.00～6.00

マーケットの流れを踏まえれば、来週もリラ安の傾向が続くと考えるのが妥当であろう。とはいえ、今後、リラに対する見直しの動きが徐々に広まる可能性は高まりつつあるだろう。トルコの政策金利は40%に引き上げられた一方、FRBやECBの利上げは打ち止めになった公算が強まっており、リラと主要通貨との間の金利差は一段と拡大している。リラは6月の利上げ開始から31.50%もの大幅利上げにも関わらず下落が続いている状況だが、下落ペースは緩やかとなっており、リラの下落を金利収益でカバーすることが期待しやすい環境になりつつある。こうしたキャリートレードの動きは、米金利を始めとする外部環境に左右される面が大きいほか、トルコ国内でも来年3月に控える地方選挙をはじめ、政治情勢・経済政策には依然として不透明感が残る状況だが、マーケットのトルコ金融市場に対するスタンスの変化が見られる可能性も意識する必要があるだろう。

経済指標では、11月30日に2023年7-9月期の実質GDP成長率が、12月4日に11月分の消費者物価指数(CPI)が発表される。TCMBの大幅利上げにも関わらず、トルコの国内需要はなお強く、インフレ圧力はまだ根強いことが示される公算が大きい。利上げの影響の実体経済への浸透が見られるか、注視したい。

<向こう1週間に発表予定の主要経済指標等>

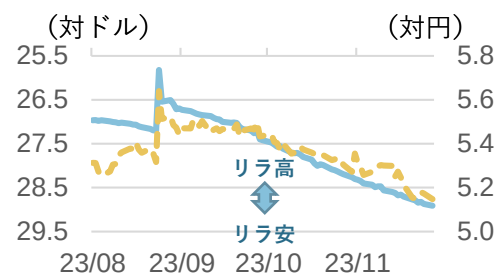
月日	GMT	指標	期間	予想*	実績	前回
11/29	07:00	貿易収支(10億ドル)	10月	-6.70b		-5.01b
11/30	07:00	GDP(前年比)	Q3	5.3%		3.8%
12/4	07:00	CPI(前年比)	11月			61.36%

(*予想はブルームバーグ社予想中心値)

トルコ・リラの推移

実線: 対ドルレート(左軸、逆目盛)

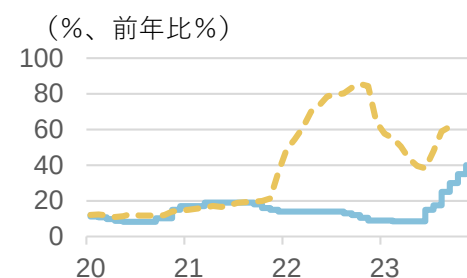
点線: 対円レート(右軸)



トルコ 政策金利とCPI

実線: 1週間物レポレート(主要政策金利)

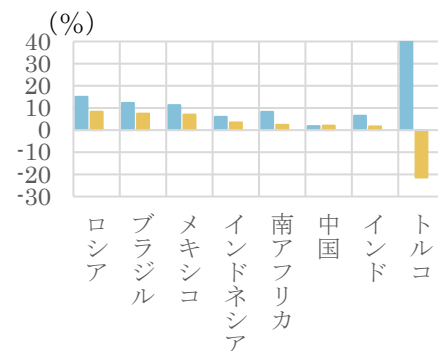
点線: 消費者物価指数(CPI)



新興国 名目・実質政策金利

左: 名目政策金利

右: 実質政策金利



注: 2023年11月27日時点で取得可能な最新のデータを使用。実質政策金利は、名目政策金利から消費者物価指数の前年比伸び率を差し引いて求めた。

(資料: トルコ統計局、トルコ中央銀行、ブルームバーグ)

<文責>

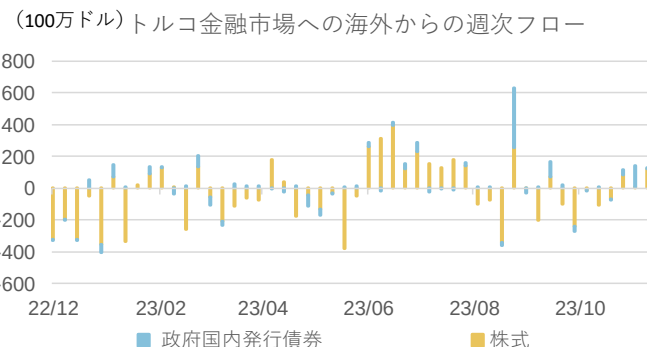
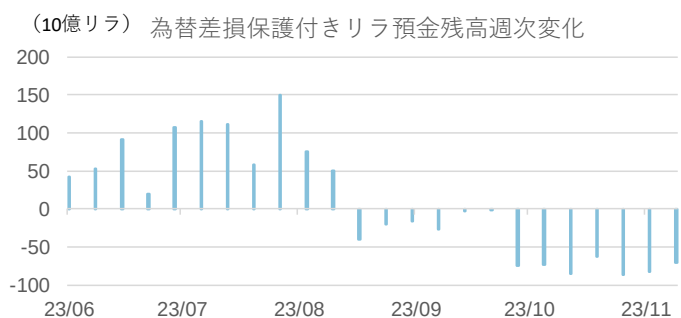
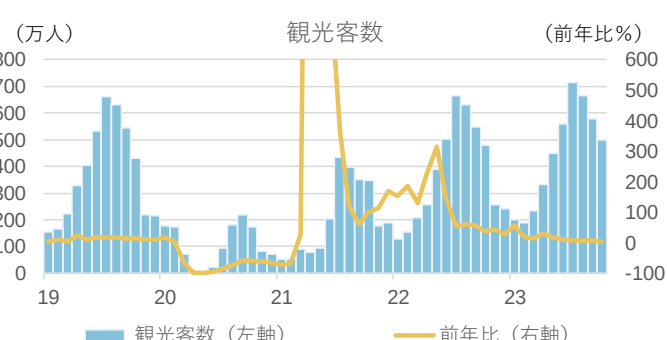
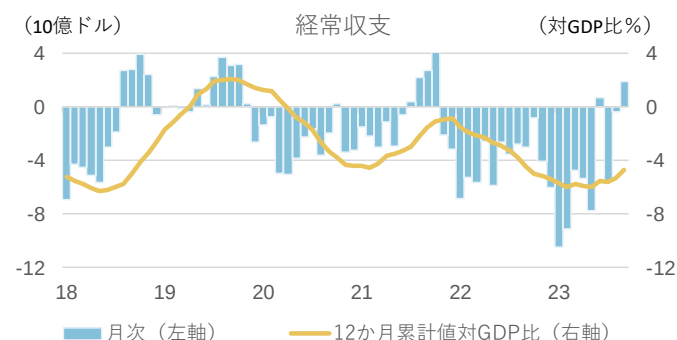
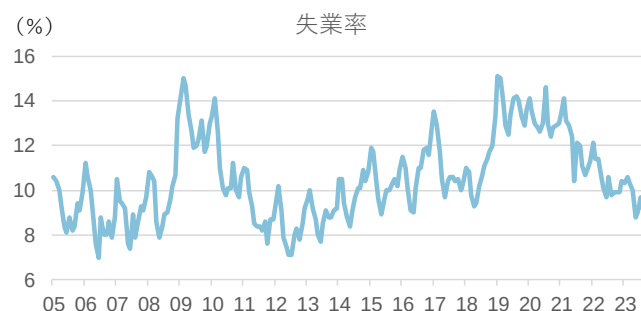
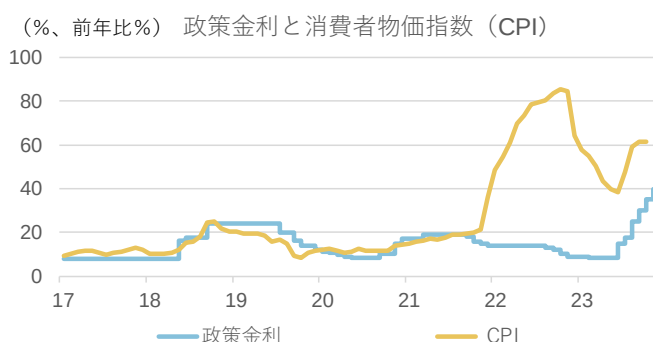
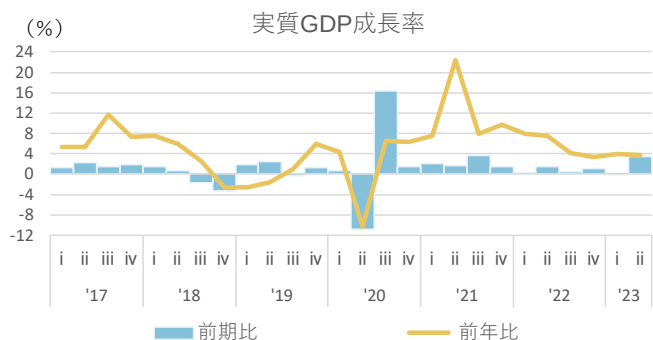
欧州資金部

シニア為替ストラテジスト

中島 将行

masayuki.nakajima@mhcb.co.uk

<主要経済指標の推移>



(資料：トルコ中央銀行/トルコ統計局/ブルームバーグ/みずほ銀行)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。